



ライセンス ファイルのアップロード

Cisco Unified Presence では、次の 2 種類のライセンス ファイルを取得し、アップロードする必要があります。

- サーバライセンス：サーバライセンスは、Cisco Unified Presence のノード用で、プレゼンス エンジンおよびプロキシ サービスのサービスをアクティブ化します。
- エンドユーザ ライセンス：エンドユーザ ライセンスは、Cisco Unified Presence ユーザおよび Cisco Unified Personal Communicator ユーザが使用します。詳細については、[P.4-3 の「エンドユーザのライセンス」](#)を参照してください。

ライセンス ファイルには、Cisco Unified Presence アプリケーションのライセンスを有効にするために必要な情報が含まれています。この章では、次のトピックについて説明します。

- [ライセンス ファイルの取得 \(P.4-2\)](#)
- [エンドユーザのライセンス \(P.4-3\)](#)
- [ライセンス ファイルの内容 \(P.4-4\)](#)
- [ライセンス ファイルのアップロード \(P.4-6\)](#)
- [関連項目 \(P.4-7\)](#)



(注)

このウィンドウを使用して Cisco プレゼンス エンジン と SIP プロキシ サーバのライセンスをアップロードします。また、[Cisco Unified Communications Manager の管理] ウィンドウを使用して、適切なエンドユーザ ライセンスもアップロードする必要があります。詳細については、『*Cisco Unified Communications Manager アドミニストレーションガイド*』を参照してください。

ライセンス ファイルの取得

Cisco Unified Presence の新規インストール用のライセンス ファイルを取得するには、次の手順に従います。



(注) Cisco Unified Presence サーバにアップロードするライセンスは、プレゼンス エンジンおよびプロキシ サービスのサービスを有効にするライセンスです。また、関連付けられている Cisco Unified Communications Manager サーバにエンドユーザ ライセンスをアップロードして、Cisco Unified Presence ユーザと Cisco Unified Personal Communicator ユーザが使用できるようにする必要もあります。詳細については、『Cisco Unified Communications Manager アドミニストレーションガイド』を参照してください。

-
- ステップ 1** シスコ デバイスの注文時に、シスコから Product Authorization Key (PAK) が供給されます。
- ステップ 2** CCO で提供される License Registration Web ツールを使用して、Cisco Unified Presence で受け取った PAK を登録します。
- ステップ 3** ライセンスを要求する Cisco Unified Presence の MAC アドレスと、有効な電子メール アドレスを入力する必要があります。ライセンスが必要なノードおよび電話機の台数も入力する必要があります。
- ステップ 4** CCO により、ライセンスを要求したユニット数に応じたライセンス ファイルが生成されます。このライセンス ファイルが、**ステップ 3** で入力した電子メール アドレスを使用して送信されます。
- ステップ 5** **ステップ 3** で入力した MAC アドレスと一致するサーバへライセンス ファイルをアップロードする必要があります。P.4-6 の「ライセンス ファイルのアップロード」を参照してください。以降このサーバはライセンス マネージャの役割を果たします。



(注) 電話機を新しく購入した場合のライセンスの更新については、CCO で提供される License Registration Web ツールへ移動し、3 ~ 5 の手順に従います。



(注) ライセンス ファイルは、ライセンス ファイルで指定されたバージョンが、クラスタ内で実行されている Cisco Unified Presence のバージョン以上である場合に限り、データベースへアップロードされます。バージョン チェックに失敗した場合はアラームが生成されます。正しいバージョンのライセンス ファイルを新たに取得する必要があります。システムでは、主要なリリースだけに基づいてバージョン チェックを行います。



(注) ライセンス ファイルで指定されたライセンスを使用できるのは、ライセンス ファイルがアップロードされたクラスタ内に限ります。

追加情報

P.4-7 の「関連項目」を参照してください。

エンドユーザのライセンス

Cisco Unified Presence サーバのライセンスの取得およびアップロードに加えて、すべての Cisco Unified Presence ユーザおよび Cisco Unified Personal Communicator ユーザのライセンスも取得する必要があります。

必要なエンドユーザ ライセンス数の計算

ライセンスの目的上、Cisco Unified Presence ユーザはそれぞれ1つの電話デバイスユニットを使用し、Cisco Unified Personal Communicator ユーザ（Cisco Unified Presence ライセンスも必要）は、1人あたり2つの電話デバイスユニットを使用します。

ユーザは Cisco Unified Communications Manager の管理（[システム] > [ライセンス] > [ライセンスユニット計算 (License Unit Calculator)]）のライセンスユニット計算の機能を使用して、必要なライセンス数を計算できます。詳細については、『Cisco Unified Communications Manager アドミニストレーションガイド』の「ライセンスユニットの計算」の章を参照してください。

Cisco Unified Presence ユーザおよび Cisco Unified Personal Communicator ユーザに必要なライセンスユニットの合計数を計算したら、次に Cisco Unified Communications Manager のデバイス ライセンスユニットの合計数にこれらのライセンス数を追加する必要があります。

エンドユーザ ライセンスのアップロード

Cisco Unified Presence ユーザおよび Cisco Unified Personal Communicator ユーザに必要なライセンスを取得したら、次に、関連付けられている Cisco Unified Communications Manager サーバにこれらのライセンスをアップロードする必要があります。Cisco Unified Communications Manager の管理で、[システム] > [ライセンス] > [ライセンスファイルのアップロード] の順に選択します。詳細については、『Cisco Unified Communications Manager アドミニストレーションガイド』の「ライセンスファイルのアップロード」の章を参照してください。

ユーザへのライセンスの割り当て

Cisco Unified Communications Manager の管理では、Cisco Unified Presence ユーザおよび Cisco Unified Personal Communicator ユーザに対し、[機能割り当て] ウィンドウを使用して一人ずつまたは複数のユーザごとにライセンスを割り当てることができます。Cisco Unified Communications Manager の管理で、[システム] > [ライセンス] > [機能割り当て] の順に選択します。詳細については、『Cisco Unified Communications Manager アドミニストレーションガイド』の「機能割り当ての設定」の章を参照してください。

一括管理ツールを使用してライセンスを割り当てることもできます。Cisco Unified Communications Manager の管理で、[一括管理] > [CUP] > [CUP/CUPC ユーザの更新] の順に選択します。詳細については、『Cisco Unified Communications Manager Bulk Administration ガイド』を参照してください。

ライセンス ファイルの内容

ライセンス ファイルには、次の情報が含まれています。

- ライセンスが供与される Cisco Unified Presence のノード数。お客様にライセンスを付与するクラスタ内の Cisco Unified Presence サーバの数を示します。



(注) Cisco Unified Presence Release 6.0(1) でサポートする最大ノード数は2です。

- サポートされる Cisco Unified Presence のバージョン。
- ライセンスが付与される電話機の台数。電話機の種類ごとに個別のライセンスを生成するのではなく、ユニットライセンスの概念が使用されます。個々の電話機の種類は、一定のライセンスユニット数に対応します。
- ライセンス ファイルのインストール先となるサーバの MAC アドレス。

ライセンス サーバへライセンス ファイルをアップロードする方法については、[P.4-6 の「ライセンス ファイルのアップロード」](#)を参照してください。

ライセンス ファイルのサンプル

次の例は、恒久 IP Phone ライセンスと、恒久 Cisco Unified Presence ノードライセンスのライセンス ファイルを示したものです。

例 4-1 恒久 IP Phone のライセンス

```
INCREMENT PHONE_UNIT cisco 5.0 permanent uncounted \

VENDOR_STRING=<Count>1000</Count><OrigMacId>000BCD4EE59D</OrigMacId><LicFileVersion>1.0</LicFileVersion> \
HOSTID=000bcd4ee59d OVERDRAFT=50 \
NOTICE="<LicFileID>20050826140539162</LicFileID><LicLineID>2</LicLineID> \
<PAK></PAK>" SIGN="112D 17E4 A755 5EDC F616 0F2B B820 AA9C \
0313 A36F B317 F359 1E08 5E15 E524 1915 66EA BC9F A82B CBC8 \
4CAF 2930 017F D594 3E44 EBA3 04CD 01BF 38BA BF1B"
```

このライセンス ファイルには、次の情報が含まれています。

- キーワード **permanent** が示すとおり、このライセンスには有効期限がありません。
- このライセンス ファイルは、1000 PHONE_UNIT のライセンスを付与します。
- OVERDRAFT=50 は、1000 の 5% のライセンス超過が許可されていることを示します。ライセンス超過の値は、シスコが決定します。
- シスコ固有のフィールド LicFileID により、このライセンス ファイルが識別されます。
- 1 つのライセンス ファイルの同じ機能（電話機のユニットライセンスまたはノードライセンス）に対して複数の INCREMENT 行を追加することにより、ライセンス数を増やすことができます。INCREMENT 行は重複できません。署名も個別に行ってください。

例 4-2 恒久 ENT_PROXY NODE ライセンス

```
INCREMENT ENT_PROXY_NODE cisco 1.0 permanent uncounted \  
  
VENDOR_STRING=<Count>2</Count><OrigMacId>001438bdeddd</OrigMacId><LicFileVersion>1.0</  
LicFileVersion> \  
HOSTID=001438bdeddd \  
NOTICE="<LicFileID>epas-yicding.lic</LicFileID><LicLineID>0</LicLineID> \  
<PAK>dummyPak</PAK>" SIGN="0B2A 49C3 54C9 5ECA CCDC 9005 E18D \  
8811 DB83 2CFC 69F1 9942 5D03 0F7F 3F05 0A57 D67B 5527 F8A7 \  
24C2 2705 CC91 54F8 5D04 FD43 2B77 6201 A28D EB55 C756"  
INCREMENT ENT_PE_NODE cisco 1.0 permanent uncounted \  
  
VENDOR_STRING=<Count>2</Count><OrigMacId>001438bdeddd</OrigMacId><LicFileVersion>1.0</  
LicFileVersion> \  
HOSTID=001438bdeddd \  
NOTICE="<LicFileID>epas-yicding.lic</LicFileID><LicLineID>1</LicLineID> \  
<PAK>dummyPak</PAK>" SIGN="099A 81AD EA5E 1F29 75A5 85C5 6C99 \  
B021 9B24 968C DD71 A723 D887 48BA B90B 1788 F652 DCC3 0788 \  
38D8 0FAA 349E F1BB F14B 083A 08BB B21F 3CD4 4023 302E"
```

このライセンス ファイルには、次の情報が含まれています。

- キーワード **permanent** が示すとおり、このライセンスには有効期限がありません。
- シスコ固有のフィールド **LicFileID** により、このライセンス ファイルが識別されます。
- 1 つのライセンス ファイルの同じ機能に対して複数の **INCREMENT** 行を追加することにより、ライセンス数を増やすことができます。INCREMENT 行は重複できません。署名も個別に行ってください。

追加情報

P.4-7 の「[関連項目](#)」を参照してください。

ライセンス ファイルのアップロード

Cisco Unified Presence ノードへライセンス ファイルをアップロードするには、次の手順に従います。ライセンス ファイルの入手方法については、P.4-2 の「[ライセンス ファイルの取得](#)」を参照してください。ライセンス ファイルのロード先となる Cisco Unified Presence ノードが、ライセンス マネージャの役割を果たします。

**(注)**

ライセンス ファイルは、Cisco Unified Presence クラスタの最初のノードにだけアップロードします。

手順

ステップ 1 [システム] > [ライセンス] > [ライセンスファイルのアップロード] の順に選択します。

[ライセンスファイルのアップロード (License File Upload)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 [既存ライセンスファイル (Existing License Files)] ドロップダウン リスト ボックスに、サーバへアップロード済のライセンス ファイルが表示されます。

**(注)**

既存のファイルの内容を表示するには、[ファイルの表示] をクリックします。

ステップ 3 アップロードする新しいライセンス ファイルを選択するには、[ライセンスファイルのアップロード] をクリックします。

[ファイルのアップロード (File Upload)] ポップアップ ウィンドウが表示されます。

ステップ 4 サーバへアップロードするライセンス ファイルを参照して選択します。

ステップ 5 [アップロード] をクリックします。

アップロード処理の完了後、[アップロード結果 (Upload Result)] ファイルが表示されます。

ステップ 6 [閉じる] をクリックします。

ステップ 7 [ライセンスファイルのアップロード (License File Upload)] ウィンドウに、アップロード済ファイルのステータスが表示されます。

追加情報

P.4-7 の「[関連項目](#)」を参照してください。

関連項目

- [ライセンス ファイルの取得 \(P.4-2\)](#)
- [ライセンス ファイルの内容 \(P.4-4\)](#)
- [ライセンス ファイルのアップロード \(P.4-6\)](#)

